



REIC ニュース

No.4
2017 Jan

特定非営利活動法人
リアルタイム地震・防災情報利用協議会



大寒が過ぎ、寒さが身にこたえる時期となりました。REICニュースも新たな年を迎え、防災・減災のための様々な情報をより多く皆様にお届け出来るよう日々努めてまいります。本年もご愛読の程、よろしくお願い申し上げます。

コンテンツ

- ◆ REIC活動報告：第19回 REIC防災セミナー「大震災と通電火災」
- ◆ REIC活動報告：イザ！カエルキャラバン in 上野
- ◆ 事務局より
- ◆ REIC調査報告：福島県沖地震での「緊急津波避難情報システム」稼働 REIC理事長 大保直人
- ◆ 地震データ：2016年10月～12月

REIC活動報告：第19回 REIC防災セミナー「大震災と通電火災」

第19回 REIC防災セミナーを、1月15日(日)タワーホール船堀にて、NPO法人日本防災士会と共同開催しました。

参加者の多くは、地域の防災リーダーとして社会に根付いた防災・減災活動を行っている方や、災害時の現地でボランティア活動を行う防災士の方々に、当日は100名近くの参加者が熱心に聴講されていました。

テーマを「大震災と通電火災」と題し、大規模地震における火災の原因となる“通電火災”に着目し、REIC賛助会員の山梨大学 秦康範准教授をお迎えし、その対策と国の取組みについてご講演いただきました。阪神・淡路大震災以降も、地震時の火災は電気火災が出火原因となる火災の割合が多くを占めています。そのうち、電熱器が出火原因となる割合が、昨今の耐震対策にも関わらず、依然として高い状況にあります。首都直下地震では、木密密集地域等における延焼火災の危険性が非常に高いと想定されていることから、各家庭における通電火災への理解と防止対策が急務であると考えられます。

本セミナーでは、REIC 大保理事長より最新の高機能感震ブレーカーの開発背景と機能について紹介し、REIC会員である日東工業株式会社より感震ブレーカーのデモンストレーションが行われました。このデモンストレーションでは、昨年9月に同社がニュースリリースした「高機能感震ブレーカー実証実験」プロジェクトで用いられる実験機の実物もご紹介されました。

感震ブレーカーの認知度・普及率は、まだまだ低い状況にあります。REICとしても、認知度の向上にむけて、このような活動を継続していきたいと思っています。



山梨大学 秦准教授



質疑応答の様子



日東工業によるデモンストレーション

「イザ！カエルキャラバンin上野」が10月22日(土)に台東区社会福祉協議会にて開催されました。台東区はREIC事務所の住所でもあり、今回初めて地元地域イベントに参加いたしました。本イベントは、台東区社会福祉協議会が平成27年度から子供向け防災イベントとして開催しているものです。イベントに参加する子供たちが、自宅で使わなくなったおもちゃを持ち寄り、防災体験イベントに参加することでポイントを集め、貯まったポイントでおもちゃと交換できるシステムです。これは、NPO法人プラス・アーツが考案したもので、おもちゃの物々交換「かえっこバザール」と、阪神・淡路大震災の教訓・知恵をもとに、ゲーム感覚で楽しみながら「消化」「救出」「救護」などを学べる、家族で楽しめる新しいカタチの防災イベントです。



台東区社会福祉協議会

当日は、社協職員のほか、区内のボランティアの方々による運営協力のもと、REIC・上野消防署・東京ガス株式会社東部支店による防災体験プログラムが開催されました。このプログラムでは、ジャッキアップゲームや水消火器の的当ゲーム、紙食器づくりなどが体験できます。

REICは、防災体験プログラムとして「防災クイズ」と「防災紙芝居」を行いました。参加者層は、園児から児童まで幅広いものですが、子供たちの防災知識はとても高く、クイズの全問正解者も大勢いました。「防災紙芝居」は、動物たちの家族が災害にどのように対処したか、かわいい絵とわかりやすい物語で案内したもので、子供たちは熱心に聞いていました。

台東区社会福祉協議会では、本イベントを来年度以降も継続的に開催するとのことで、REICも引き続き協力していく予定です。



ジャッキアップ体験



防災クイズ



防災紙芝居

事務局より

●「第16回 国土セイフティネットシンポジウム」のご案内

【総合テーマ】自然災害に立ち向かうSIP ～世界一の防災技術をどう活かすか～

開催日時：2017年2月3日(金) 13:00～17:00

場 所：パシフィコ横浜 アネックスホール I・J会場

主 催：国立研究開発法人防災科学技術研究所

特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会

お申込みは、第21回「震災対策展」横浜のホームページにて受付しております。満席になり次第締切となりますので、お早めに！

受付サイト：<https://www.shinsaexpo.com/yokohama/semi-form/3i2/>



● REICキャラクター「まえぶれくん」のご紹介

はじめまして、「まえぶれくん」です！僕は、REICの活動をみなさんに広く知っていただくために誕生しました。REICニュースをはじめ、ホームページやFacebookなど、様々なシーンで活躍していきます！防災に関するリアルタイム情報は、僕から随時お届けします！お楽しみに♪

REICキャラクター「まえぶれくん」

REIC Facebookはこちら→ <https://www.facebook.com/reic.eq7realtime/>

■福島県沖地震でも「緊急津波避難情報システム」は、確実に地域へ情報提供

1. はじめに

本システムは、東北大学災害科学国際研究所長 今村文彦教授、東京大学地震研究所 堀宗朗教授等との共同で、平成23年度より(一社)東北建設協会(現:東北地域づくり協会)建設事業に関する技術開発支援を受けて構築し、社会実験、試験運用を経て実用化した。

2016年11月22日福島県沖地震で、津波が発生し東北沿岸に津波注意報・警報が発表され、一部の地域で被害を受けた¹⁾。ここでは、この地震でのシステムの稼働状況を報告する。

2. システムの概要

このシステムは、地震発生に伴って気象庁から配信される緊急地震速報・津波情報を登録されたPC・携帯電話に津波発生情報を配信、登録者の位置情報と対象地域でデータベース化された避難場所の適切な位置情報と安否情報を配信する機能を備えている²⁾。

3. 過去の稼働状況

本システムを使って2012年5月に訓練を行った閉上がれき処理現場では試験運用を開始し、2013年年2月6日:サンタクルーズ諸島ソロモン沖地震(図-1参照)でシステムが正常に稼働することを確認した。その後、他地域での試験運用を行い、2013年10月25日:福島県沖地震、2015年2月17日:三陸沖地震でシステムが稼働した。

4. 11月22日福島県沖地震での稼働

2016年11月22日(火)5時59分に福島県沖の深さ25km でM7.4 の地震が発生し、福島県、茨城県、栃木県で震度5弱を観測した。この地震により、負傷者20 人などの被害が発生した(11月24日09時30分現在、総務省消防庁による)。気象庁は、この地震発生後の06時02分に福島県に津波警報、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県に津波注意報を発表した(図-2参照³⁾)。同日08時09分に宮城県の津波注意報を津波警報、09時46分に宮城県と福島県の津波警報を津波注意報に切り替え、12時50分にすべての津波注意報を解除した。観測した津波の高さの最大(速報値)は、仙台港で1.4m、久慈港で0.8m、相馬で0.9mなどであった。

この地震で津波注意報が発表された沼津地域、閉上地域、仙台地域、宮古地域に導入されていたシステムが稼働した。一例として図-3に閉上地区のシステムの稼働状況を示す。このサイトは、週末にのみ営業している商店の関係者に配信しており、地震発生時は休業日であったが、津波情報の受信時に、現在の位置情報と安否情報が確認できた。

※本システムは、地域の津波訓練で利用できます。

詳細については、REIC事務局までお問合せください。

【参考文献】

- 1) 内閣府:福島県沖を震源とする地震に係る被害状況等について
- 2) 大保他:緊急津波避難情報システムの開発、地域安全学会概要集 No.31,2012
- 3) <http://www.jma.go.jp/jp/tsunami/list.html>

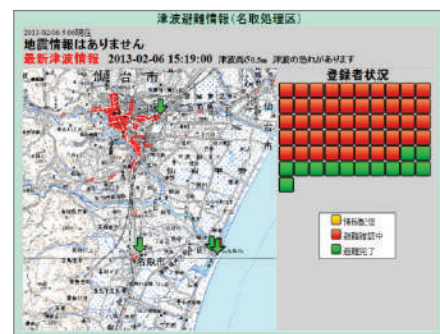


図-1 避難状況(宮城県名取地区)

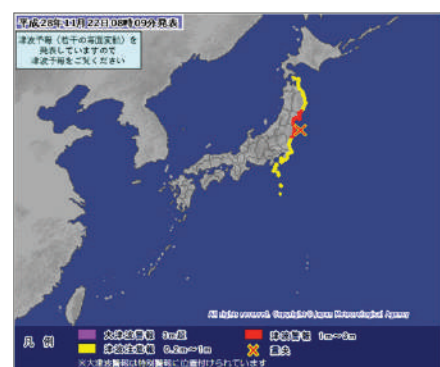


図-2 津波注意報発表状況

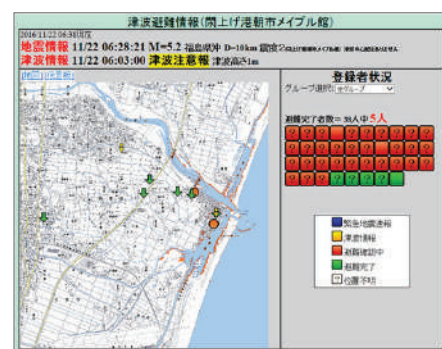


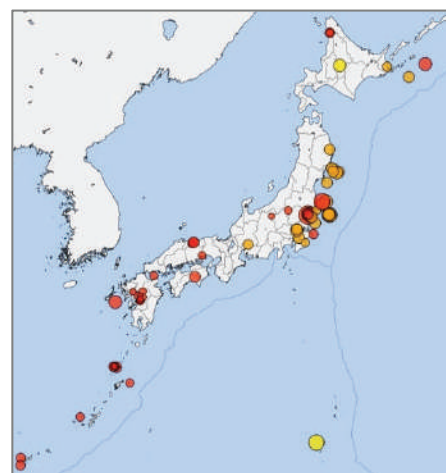
図-3 避難状況(宮城県閉上地区)

地震データ：2016年10月～12月

地震データ：2016年10月～12月 震度4以上

発生日	発生時間	震央地名	緯度	経度	深さ	M	最大震度
12月31日	5:08	福島県沖	37° 21.3' N	141° 24.5' E	27km	M5.4	4
12月28日	21:53	茨城県北部	36° 42.6' N	140° 38.1' E	6km	M4.7	4
12月28日	21:38	茨城県北部	36° 43.2' N	140° 34.4' E	11km	M6.3	6弱
12月24日	8:17	トカラ列島近海	29° 14.0' N	129° 07.9' E	12km	M3.0	4
12月24日	8:16	トカラ列島近海	29° 12.0' N	129° 16.4' E	14km	M3.5	4
11月25日	17:22	留萌地方中北部	44° 50.1' N	141° 50.8' E	27km	M4.6	4
11月24日	6:23	福島県沖	37° 10.4' N	141° 20.7' E	24km	M6.2	4
11月22日	23:03	福島県沖	37° 10.7' N	141° 26.6' E	28km	M5.7	4
11月22日	5:59	福島県沖	37° 21.2' N	141° 36.2' E	25km	M7.4	5弱
11月19日	11:48	和歌山県南部	33° 50.5' N	135° 27.8' E	51km	M5.4	4
11月12日	6:43	宮城県沖	38° 27.8' N	141° 36.4' E	58km	M5.9	4
11月11日	10:12	熊本県熊本地方	32° 44.1' N	130° 39.9' E	12km	M4.2	4
10月29日	13:43	鳥取県中部	35° 23.2' N	133° 53.5' E	7km	M4.5	4
10月22日	3:33	大分県南部	32° 47.1' N	131° 56.1' E	55km	M4.4	4
10月21日	17:59	鳥取県中部	35° 25.8' N	133° 49.9' E	9km	M4.3	4
10月21日	16:52	鳥取県中部	35° 24.6' N	133° 50.6' E	6km	M4.1	4
10月21日	14:53	鳥取県中部	35° 21.6' N	133° 52.0' E	9km	M5.0	4
10月21日	14:46	鳥取県中部	35° 26.5' N	133° 49.9' E	9km	M3.8	4
10月21日	14:33	鳥取県中部	35° 24.7' N	133° 50.2' E	5km	M4.4	4
10月21日	14:30	鳥取県中部	35° 25.1' N	133° 50.1' E	10km	M4.4	4
10月21日	14:08	鳥取県中部	35° 24.6' N	133° 50.2' E	7km	M3.7	4
10月21日	14:07	鳥取県中部	35° 22.8' N	133° 51.3' E	11km	M6.6	6弱
10月21日	12:12	鳥取県中部	35° 22.8' N	133° 51.2' E	10km	M4.2	4
10月20日	11:49	千葉県北東部	35° 51.7' N	140° 31.4' E	37km	M5.3	4
10月16日	16:37	宮城県中部	38° 19.4' N	141° 31.6' E	20km	M5.2	4

地震データ：2016年10月～12月 震度1以上



- 深さ 0～30km
- 深さ 30km～100km
- 深さ 100km～300km

気象庁「震度データベース」による、2016年10月～12月 末までの地震データを掲載します。

上記リストは、震度4弱以上の地震を発生日順で列記しています。

右上地図は、震度1以上の地震の発生場所を記しています。

10月21日の鳥取県中部で発生したM6.6の地震以降、震源域周辺では地震が続いています。また、11月22日の福島県沖、12月28日の茨城県北部で発生した地震は、いずれも2011年に発生した東北地方太平洋沖地震の余震と考えられます。なお、この間に発令された緊急地震速報は、警報：6回（宮城県中部、鳥取県中部：2回、福島県沖：2回、茨城県北部）、予報：302回となります。

編集後記

REICニュースでは、イベントの開催告知、企業・団体PRなど、皆様からの情報を広くお待ちしております。是非お気軽にお寄せください。水仙の美しいシーズンですが、まだまだ寒い日が続くようです。春を待ちわびつつ、皆様のご多幸をお祈りしています。



REICニュース No.4

編集・発行 特定非営利活動法人 リアルタイム地震・防災情報利用協議会

〒111-0054 東京都台東区鳥越2-7-4 エス・アイビル4F

TEL: 03-5829-6368 FAX: 03-3865-1844

URL: <http://www.real-time.jp/> E-Mail: reic_jimukyoku0305@eq7realtime.org

発行日 2017年1月

※本文記事・写真等は許可無く複製、配布することを禁じます。